

別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費收支報告書

令和 6 年 4 月 1 日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 岡田 康弘

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費の総額 550,000 円

2 支出

項目	支出額	備考
調査研究費 要請・陳情活動費	268,000 円	ガソリン代、旅費
研修費 会議費	0 円	
広報費	0 円	
広聴費	0 円	
資料作成費	0 円	
資料購入費	111,466 円	新聞、書籍購入費
人件費	0 円	
事務所費	0 円	
合計	379,466 円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残余

政務活動費の総額-支出の総額

170,534 円

(参考様式 1)

(令和 5 年度)

## 費目別一覧表

費目名 調査研究費、要請・陳情活動費

年月日	支出内容	支出額	備考
6. 1. 16	要望活動旅費（東京）	57,360 円	
6. 2. 21	視察旅費（沖縄県石垣市）	90,640 円	
6. 3. 25	ガソリン代	120,000 円	1/4按分 (年間上限額12万円)
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
・		円	
合計		268,000 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6 年 1 月 16 日	
費 目	金 額	
① 調査研究費、要請・陳情活動費		
2 研修費、会議費		
3 広報費 4 広聴費		
5 資料作成費 6 資料購入費		
7 人件費 8 事務所費		
	57,360	円

支 出 内 容	要望活動旅費（東京）
---------	------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

## 支 払 証 明 書

金額 57,360 円

(内訳)

支 払 日	令和6年1月16日
支 払 内 容	要望活動旅費（東京）
支 払 先	名称 岡田 康弘 住所 津山市川崎78-7
領収書等を徴する ことができない理由	津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に準じて算出した金額のため

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和6年1月16日

津山市議会議員 岡田 康弘

# 旅費計算書

議員氏名	岡田 康弘
出張先(内容)	議員会館(空港津山道路要望活動) 国土交通省(空港津山道路要望活動)
出張日	令和6年1月16日～1月17日

日程	行程		交通手段												
	月日	乗車地	降車地	鉄道費(JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール						
1月16日		津山	→ 岡山	11,000	7,100										
"	岡山	→ 東京													
"	東京	→ 国会議事堂前	11,000	7,100	180										
1月17日	国会議事堂前	→ 桜田門			徒步										
"	桜田門	→ 有楽町			180										
"	有楽町	→ 品川													
"	品川	→ 岡山													
"	岡山	→ 津山													
		→													
		→													
		→													
		→													
小計				22,000	14,200	360	0	0	0						

合計(単位:円)  
36,560  
(A)

車賃 (自家用車)	→		Km					
	→		Km					
	→		Km					
	→		Km					
	→		Km					
	→		Km					
小計				0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)  
0  
(B)

交通費	(A)+(B) = 36,560 円 ✓		
宿泊料	14,800 円 × 1 日 = 14,800 円		
日 当	県外	3,000 円 × 2 日 = 6,000 円 ✓	
	県内	1,700 円 × 日 = 0 円	
合 計	57,360 円 ✓		

上記出張における旅費計上額

57,360 円

## 出張報告書

津山市議会議員 岡田康弘

去る、1月16日、17日 東京出張しましたので報告いたします。

建設水道委員会委員長として建設行政、特に道路行政について調査研究と陳情を行った。16日は地元選出の国会議員を訪ね状況説明と一層の事業進捗をお願いした。次期より本市が選挙区となる加藤勝信衆議院議員を訪ねたが、不在であったため加藤政策秘書に年始のご挨拶と道路行政に対するお願いをさせていただいた。

次に、平沼正二郎衆議院議員を訪ねた。平沼議員は現在内閣府災害担当政務官であることから、1月1日の能登半島地震における対応のため、石川県に駐在しているとのことであったが、打ち合わせのため帰京しており面談がかなった。まず、本県、本市の道路整備を考えるのは当たり前だが、この度の地震による道路網のダブルネットワーク化が重要であると感じた。政務官のお話によると、輪島方面に向かう道路は県管理の国道一本であり、このことが災害対応の初期初動に後れをきたしたと同時に、インフラの復旧にも時間を要することとなっているとのことであった。津山岡山間の空港津

山道路整備についても単にミッシングリンクということを声高に伝えるだけではなく、県北の拠点津山と岡山空港、県都岡山を結ぶもう一本の道路整備の必要性を訴えていくことの必要性を感じた。また、国土強靭化に対する予算獲得に向けたお願いをされたが、地方からもしっかりと取り組んでいきたい。

翌日は、国土交通省へ陳情した。当初は、技監、審議官、道路局長に面会の予定であったが、災害対応のため当初から大きく予定変更となった。しかし、ご多忙のところ高松国道・技術課長に面会願い、要望させていただいた。まず感じたのは、地域事情をよく承知いただいていたと感じた。これは、岡山国道事務所、中国地方整備局等との連携が図られていることであり、頼もしく感じた。津山南道路については、新たな段階に入っており、未買収地への対応、また美咲町サイドからの工事着手と、トンネル掘削が緒についていた。今後の事業進捗が期待できる説明であった。また、県南からの事業着手についても要望した。資料は岡山国道事務所が作成したものであり、高松課長においてもよくご理解を頂けたものと思っている。

地道な活動ではあるが、こうした取り組みをさらに強化することにより、一日も早い空港津山道路の供用開始を望みたい。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6 年 2 月 21 日	
費 用 目	金 額	
① 調査研究費、要請・陳情活動費		
2 研修費、会議費		
3 広報費 4 広聴費		
5 資料作成費 6 資料購入費		
7 人件費 8 事務所費		
	90,640 円	

支 出 内 容	視察旅費（石垣市）
---------	-----------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

## 支 払 証 明 書

金額 90,640 円

(内訳)

支 払 日	令和6年2月21日
支 払 内 容	視察旅費（石垣市）
支 払 先	名称 岡田 康弘 住所 津山市川崎78-7
領収書等を徴する ことができない理由	津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に準じて算出した金額のため

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和6年2月21日

津山市議会議員 岡田 康弘



# 旅費計算書

議員氏名	岡田 康弘
出張先(内容)	石垣市 (石垣牛の肥育と繁殖、観光消費について石垣市議との意見交換) (石垣牛の担当及び観光担当課職員との意見交換) (竹富町役場観光担当課職員と観光地経営についての意見交換)
出張日	令和6年2月21日～2月23日

日程	行程		交通手段						
	月 日	乗車地	降車地	鉄道費(JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基本	特急等				
2月21日	津山	→	岡山	1,170					
"	岡山	→	岡山空港					780	
"	岡山空港	→	那覇空港						
"	那覇空港	→	石垣空港				23,580		
"	石垣空港	→	沖縄県八重山合同庁舎					440	
"	沖縄県八重山合同庁舎	→	石垣市役所	徒步					
"	石垣市役所	→	竹富町役場	徒步					
"	竹富町役場	→	石垣港離島ターミナル	徒步					
2月23日	石垣港離島ターミナル	→	石垣空港					540	
"	石垣空港	→	那覇空港						
"	那覇空港	→	岡山空港			23,580			
"	岡山空港	→	岡山					780	
"	岡山	→	津山	1,170					
		→							
		→							
		→							
		→							
			小計	2,340	0	0	47,160	2,540	0

合計(単位:円)

52,040  
(A)

車賃 (自家用車)	→		Km				
	→		Km				
	→		Km				
小計		0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=		0 円	

合計(単位:円)

0  
(B)

交通費	(A) + (B)	=	52,040 円
宿泊料	14,800 円 ×	2 日 =	29,600 円
日 当	県外	3,000 円 ×	3 日 = 9,000 円
	県内	1,700 円 ×	日 = 0 円
合 計	90,640 円		

上記出張における旅費計上額

90,640 円

(参考様式 2)

令和 6 年 3 月 4 日

## 出張報告書

津山市議会議員 岡田 康弘

出張日	令和 6 年 2 月 21 日 (水) ~ 23 日 (金)
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究・視察
出張先	沖縄県石垣市・竹富町
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	石垣牛の安定的な消費拡大策及び広域圏における 地域振興のあり方の調査研究
応対者／講師名	石垣市議会（八重山広域市町村圏事務組合議会議長）箕底 用一議員 竹富町議会（八重山広域市町村圏事務組合議会議員）加屋本真一議員
目的	石垣市では、「石垣牛」の消費拡大とブランド化を進めるため、戦略的に海外などへの出荷の仕組みを確立している。そのことにより、石垣牛の販売単価が高額となり、生産者等の所得向上に結びついているとのことである。 このことから、和牛つやまを香港市場に輸出をはじめた本市として、そのノウハウを学び繁殖及び肥育農家の所得向上にむけた取組を調査研究するもの。 また、人口減少における広域連携のあり方と収入確保策等について研究し、定住自立圏 1 市 5 町の地域振興をより一層推進するもの。
概要	現在、人口減少社会の到来の中にもかかわらず、人口増加を図っている石垣市を訪問した。 今回の調査研究テーマとしては、JA が中心となり取り組んでいる「石垣牛」についてのプロモーションとマーケティング戦略についてのほか、持続可能なまちづくりを進める上で新たな市政施策の展開、また広域行政をともに取り組んでいる竹富町、与那国町との広域観光を含めた地域課題の解決に向けた取組みについて、関係者からのヒアリングを実施した。

概要

### ○石垣牛における現状と取組について

石垣牛は、八重山家畜市場で毎月 700 頭の子牛が全国のブランド産地に出荷され、人気のブランド牛、例えば松阪牛となっている。

海外への対応は、香港と台湾との直行便が就航したこにより税関を有し、加えて冷蔵施設も備え、生鮮食料品の輸出入にも対応できている。

### ○石垣市におけるまちづくりについて

石垣市は人口減少が進行する我が国において、令和 2 年からの 3 年間で 2000 人の人口増加となり、令和 5 年 7 月には市制施行はじめて 5 万人を突破し、出生率も 2.14 、まちの活性化がはかられ、賑わいづくりがなされている。

このことは、まちの中心部に数多くの「祝市制初人口 5 万人達成」のぼり旗が立ち、市民へのシビックプライドの醸成が図られていることを感じた。また、そのことは市民との対話やまちの雰囲気からも十分伝わってきた。

そして、5 万人の市民の他、住民登録を行っていない人が多くいることである。これは石垣市に別荘やペンションなどを有し暮らしている二拠点居住者であり、集計はされていないとのことだが、推計値で 7 万人を超えるくらいの人が住んでおり、消費活動を行っているとのことである。

また、コロナ禍もおさまりインバウンドによる島内観光も復活し、台湾などからのクルーズ船訪問による観光地めぐり、体験、食事、土産などにおいては地元消費額が伸びているとのことである。

### ○八重山地域における広域観光・広域地域振興について

国による行政圏施策は、社会経済情勢の変化や市町村合併の進展等により当初の役割をおえ平成 21 年 3 月で廃止されている。

しかし、この八重山 3 市町は市町村合併をしないを選択したことから、広域連携の意義を失ってはならないという強い考えのもと、一部事務組合をそのまま存続させ、活動が続けられている。

そのなか、令和 6 年度を初年度とする「第 4 次八重山広域市町村圏計画」が今後 10 年間の事務組合の活動の基本方針として策定されようとしている。

各市町の総合計画等を網羅的に踏まえて、広域圏全体の一層の振興を図るために策定され、事務組合が責任をもって推進していく内容となることである。

得られた成果  
市政への反映点  
今後の課題点  
など

#### ○石垣牛における現状と取組について

石垣牛の肥育、繁殖については、JAと連携しながら取り組まれている。石垣島の特産品となった「JA石垣牛」の販売は石垣島に限定されていることから、これを狙っての観光客も多いとのことである。

和牛市場人気の高まりにより単価も上昇し販売総額も順調に推移しており現在では約10億円に近い販売高へと大幅な伸びを示している。

しかし、価格面が高いことから市民になかなか届かない金額設定となっており、今後は以下に市民に味わってもらい、眞の意味での広報マンになってもらうか、その浸透も一つの課題となっていることもわかった。

今後、本市において検討がはじまると思われる食肉処理公社(センター)の改修等についても、将来への海外輸出も視野に入れた冷蔵施設の設置及び観光客をはじめ市民が安心していつも新鮮な「和牛つやま」や「奈義ビーフ」を食べることの出来る施設の設置も地域の賑わいづくりには必要不可欠であると考える。

#### ○石垣市におけるまちづくりについて

八重山圏域船体の観光客数は平成30年には140万人を突破し、いわゆるオーバーツーリズム、人材不足といった需要に見合う受け皿の確保とインバウンドへの対応が課題となっている。

この中でも、廃棄物処理における処理費用の増加などへの対応も求められており、今後は新たな収入源の一つとして「(仮称)宿泊税」の導入を検討しているとのことである。

これは宿泊料金が1泊10,000円を超える場合、数百円を課税する仕組みであるが、議会内部にも賛否両論あり、宿泊関係事業者からも新税導入反対の声も出ているとのことである。

また、石垣市に隣接する竹富町においても「(仮称)入島税」の検討がなされている。

この仕組みは最高年3回までで、竹富島をはじめ西表島などに観光客が訪問してきた場合、あるいは石垣市に住民票がある島出身者が帰郷してきた場合に1回あたり2000円から3000円、年間最高限度額6000円から9000円の範囲で課税がなされるとのことである。

これらの仕組みは議会でも議論がなされており、6月議会までには結論を出し、総務省協議にうつりたいとの日程であった。

またふるさと納税も好調に推移し、目標金額も50億円と非常に高い数字が示された。人口減少の中で津山市においてどのように企業利益を向上させ、新たな収入源について議論を深める必要があると感じたところである。

	<p><u>(参考)</u></p> <p>あわせて、今回の研修テーマとは異なるが、政府の国民保護計画に基づき、北朝鮮のミサイル対応、台湾有事への備えが市職員を中心に取り組まれている話を聞いた。有事の際、観光客を含め市民を九州まで航空機あるいは船舶で輸送することが検討されており、先日も市職員中心に台湾有事をテーマに避難訓練が行われている。</p> <p>本州に暮らす私たちもしっかりとと考えなくてはならない大きな課題、現実の状況を聴取した。</p>
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	<p><u>○八重山地域における広域観光・広域地域振興について</u></p> <p>今回の調査研究は八重山広域市町村圏事務組合の議会にあわせて行った。この広域議会は、石垣市のほか近隣の竹富町、与那国町の議員8名で構成されている。</p> <p>本市においても平成21年までは広域事務組合が広域行政の担当し、広域計画を策定していたが市町村合併もあり、国が行政圏施策の廃止したため、その後の広域計画の策定は見られない。</p> <p>しかし、国ではそれに変わり総務省が定住自立圏構想を掲げ、中心市及び周辺自治体との連携という新たな枠組みを示した。</p> <p>数年間は本市においても動きがみられなかつたが、平成28年津山市が中心市となり近隣5町との協定、そして30項目を超える事業について連携することができた。</p> <p>津山圏域も本来なら八重山地域と同様にこの圏域を今後どのような姿にしていくのかビジョンを共有し、スポーツ施設や文化施設の共同利用という考えの中、同一利用料設定など人口減少に近隣自治体が一体となった取組が求められると思う。そのためにも一部組合のなかで様々な分野においての協議の必要性を大いに感じたところである。</p>

\*欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6年 3月 25日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	120,000 円

支 出 内 容	ガソリン代 令和5年5月～令和6年3月分 $521,430 \text{ 円} \times 1/4 = 130,357 \text{ 円}$ (年間上限額 120,000 円)
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)
--------------------------

# 領収書

津山市川崎78-7

岡田 康弘 様

	年月日	金額	数量
令和5年	4月25日	46810 円	277.1 L
	5月25日	42770 円	253.1 L
	6月25日	39630 円	234.5 L
	7月25日	55590 円	328.9 L
	8月25日	47240 円	279.5 L
	9月25日	38300 円	226.6 L
	10月25日	円	L
	11月25日	円	L
	12月25日	円	L
令和6年	1月25日	円	L
	2月25日	円	L
	3月25日	円	L

但 燃料代として 每月25日支払いですが  
まとめて整理したものです。

上記金額に間違いありません。

2023/10月 1日  
田中実業株式会社  
津山インターSS



津山市川崎1940番地

## 領収書

津山市川崎78-7

岡田 康弘 様

	年月日	金額	数量
令和5年	4月25日	46810 円	277.1 L
	5月25日	42770 円	253.1 L
	6月25日	39630 円	234.5 L
	7月25日	55590 円	328.9 L
	8月25日	47240 円	279.5 L
	9月25日	38300 円	226.6 L
	10月25日	54160 円	320.4 L
	11月25日	43890 円	259.7 L
	12月25日	67140 円	397.3 L
令和6年	1月25日	48410 円	286.4 L
	2月25日	40780 円	241.3 L
	3月25日	43520 円	257.5 L

但 燃料代として 每月25日支払いですが  
まとめて整理したものです。

上記金額に間違いありません。

2024/3月  
田中実業株式会社  
津山インターSS



津山市川崎1940番地

令和6年3月25日

(参考様式 1)

(令和 5 年度)

## 費目別一覧表

費目名 資料購入費

年月日	支出内容	支出額	備考
5. 5. 25	新聞購読費5月分	12,300 円	
5. 6. 23	新聞購読費6月分	12,300 円	
5. 7. 24	新聞購読費7月分	12,300 円	
5. 8. 28	新聞購読費8月分	5,500 円	
5. 9. 25	新聞購読費9月分	5,500 円	
5. 10. 23	新聞購読費10月分	5,500 円	
5. 11. 10	月刊テーミス 年間購読料	12,100 円	
5. 11. 20	新聞購読費11月分	6,000 円	
5. 12. 23	新聞購読費12月分	6,000 円	
6. 1. 23	新聞購読費1月分	6,000 円	
6. 2. 14	ネットワーク「日本再建」年会費	9,166 円	
6. 2. 25	新聞購読費2月分	9,400 円	
6. 3. 22	新聞購読費3月分	9,400 円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
.. .		円	
合計		111,466 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 5月 25日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	12,300 円

支出内容	新聞購読費 5月分 読売新聞 3,400 円 山陽新聞 3,400 円 産経新聞 3,400 円 津山朝日新聞 2,100 円
------	--

領 収 書 [REDACTED]

お名前 岡田 康弘 様 [REDACTED]

QRコード

読売新聞オンラインの  
登録はこちらから

5年 5月分

紙	冊	部	本	冊	消	販	購	合	計
1	読売新聞		1	3,148	252			3,400	
2									
3									
合 計				3,400					

△記載の通り領収しました

6月12日は、新聞休刊日となつております。御了承ください。

領收日 5年 5月 25日

読売新聞センター津山東 TEL0868-35-2285  
津山市山下69-61

印

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費 )

 領 収 証  
令和5年 5月分

岡田 やすひろ		
内訳	額	通算
※山陽新聞朝刊	1	3,400
※産経新聞	1	3,400
合計	6,800	

5月 5日 25日

山陽新聞販売網津山支社  
河辺支店  
津山市河辺898-1  
TEL (0868) 20-1834

10%対象      8%対象      6,800円

※軽減税率対象

新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

お問い合わせの際は是非お手数と申します。

No. R12283  
5年5月5日

Fax:

岡田 康弘 様

**領収証**

合計金額 ¥2,100

令和5年5月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

郷土の新聞 津山朝日新聞販売網  
株式会社 河辺新聞販売網  
代表取締役 藤田 勝二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
担当者: [REDACTED]

内訳 金額

現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

備考: 毎度ありがとうございます。

手形期日: [REDACTED]  
手形No.: [REDACTED]  
摘要: [REDACTED]

収入印紙

※ 本領収書は裏面に記入しておらず、裏面は表面向かっておりません。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 6月 23日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	12,300 円

支出内容	新聞購読費 6月分 読売新聞 3,400円 山陽新聞 3,400円 産経新聞 3,400円 津山朝日新聞 2,100円
------	--

YGC 領 収 書 [REDACTED]

名前 岡田 康弘 様 [REDACTED]

5年 6月分

報	紙	部数	本	該	冊	合計
1	読売新聞	1	3,148	252		3,400
2						
3						
合計			3,400			

[REDACTED] QRコード  
[REDACTED] 領収書オンラインの  
[REDACTED] 登録はございません  
[REDACTED] 心配の事に備えました  
[REDACTED] 領收日 5年 6月 23日  
[REDACTED] 7月 10日は、新聞休刊日となっ  
てあります。御了承ください。

読売新聞センター津山東 TEL0868-35-2285  
津山市山下69-61

領收印 [REDACTED]

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

領 収 書

令和5 6

岡田 やすひろ

※山陽新聞朝刊 1 3,400  
※産経新聞 1 3,400

6,800

5 6 23

山陽新聞販売(株)津山支社  
河辺 支店  
津山市河辺898-1  
☎ (0868)20-1834

10%対象 8%対象 6,800円

※軽減税率対象

新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

No. R12332

5年6月23日

領收証

Fax:

岡田 康弘

様

合計金額 ¥2,100

令和5年6月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

郷土の新聞 津山朝日新聞販売

株式会社 河辺新聞販売

代表取締役 藤田 聖二

〒708-0842

岡山県津山市河辺1116-3

TEL (FAX) 0868-21-7348

担当者:

内 訳	金 額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合 計	2,100

備考:

毎度ありがとうございます。

手形期日:

手形No.:

摘要:

收 入 印 紙

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 7月 24日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	12,300円

支出内容	新聞購読費 7月分 読売新聞 3,400円 山陽新聞 3,400円 産経新聞 3,400円 津山朝日新聞 2,100円
------	--



(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

領 収 証		
令和5年 7月分		
岡田 やすひろ		
被認証紙	冊数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
※産経新聞	1	3,400
計	800	6,800 円
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!		
10%対象	8%対象	6,800円
※軽減税率対象		
販売店名: 山陽新聞販売㈱津山支社 河辺支店 津山市河辺898-1 TEL (0868) 20-1834		
領取日: 5年7月24日		
販売者印		
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!		
販売者印のないものは無効とします。		

No. R12392  
5年7月4日

領収証	
Fax:	
岡田 康弘	様
合計金額 ￥2,100	
令和5年7月分、津山朝日新聞購読料として	
上記の通り正に領収致しました。	
備考: 毎度ありがとうございます。	
内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100
手形期日:	
手形No.:	
摘要:	
取入印紙	

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

領 収 証  
令和5年 7月分

岡田 やすひろ 様

種類	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
※産経新聞	1	3,400
		6,800 円

支店名  
河辺支店  
津山市河辺898-1  
(0868)20-1834

印鑑  
印鑑

10%対象  
※軽減税率対象

8%対象  
6,800円

新規ご購読者紹介キャンペーン中!ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

取扱印のないものは無効とします。

領収証 No. R12392  
5年7月4日

Fax:

岡田 康弘 様

合計金額 ￥2,100  
令和5年7月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

備考:  
毎度ありがとうございます。

手形期日:  
手形No.:  
摘要:

内訳

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

株式会社 河辺新聞販売  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
担当者: [REDACTED]

取扱印紙

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和5年 8月 28日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	5,500 円

支 出 内 容	新聞購読費 8月分 山陽新聞 3,400 円 津山朝日新聞 2,100 円
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

 領 収 証  
令和5年 8月分

岡田 やすひろ		
機関誌費	本数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
内訳金額		
3,400		
領収年月 令和5年8月28日		
山陽新聞販売(株)津山支社 河辺支店 津山市河辺898-1 TEL (0868)20-1834		
10%対象	8%対象	3,400円
※軽減税率対象		
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!		
お問い合わせの際は、この領収証を提示して下さい。		

No. R12444  
5年8月28日

[REDACTED]

Fax:

岡田 康弘 様

**領収証**

合計金額 ¥2,100

令和5年8月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

郷土の新聞 津山朝日新聞販売  
株式会社 河辺新聞販売  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
担当者: [REDACTED]

内訳 金額

現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

備考:  
毎度ありがとうございます。

手形期日:  
手形No.:  
摘要:

取入印紙

※ お預り金額と領収金額は一致しない場合を除き、領収金額がお預り金額より少ないとみなします。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 9月 25日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	5,500円

支出内容	新聞購読費 9月分 山陽新聞 3,400円 津山朝日新聞 2,100円
------	-------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

領 収 書

No. 23762

岡田 やすひ3 様

5年 9月 25日

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
			4	3	4	0	0

但し R5年9月朝日代

上記の金額正に領収致しました。

山陽新聞販売株式会社



本社/岡山市北区中山下2-5-50 電話(086)225-3401  
津山支社/津山市山北470-1 電話(0868)22-3607  
福山支社/福山市旭町5-2 電話(084)923-2584

本領収書に取扱者印のないもの又は金額を訂正したものは無効です。

領収証

No. R12495

5年9月25日

岡田 康弘

Fax:

様

合計金額 ¥2,100

令和5年9月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

郷土の新聞 津山朝日新聞販売  
株式会社 河辺新聞販売  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348

担当者:

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

備考:

毎度ありがとうございます。

手形期日:

手形No.:

摘要:

收入印紙

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 10月 23日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	5,500 円

支出内 容	新聞購読費 10月分 山陽新聞 3,400 円 津山朝日新聞 2,100 円
-------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

領 収 証  
令和5年 10月分

岡田 やすひろ 様

販売店名	購入者番号	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
		3,400
		5年10月23日

山陽新聞販売(株)津山支社  
河辺支店  
津山市河辺898-1  
☎ (0868)20-1834

10%対象 0円 (内消費税等 0円)  
8%対象 3,400円 (内消費税等 251円)  
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655  
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

No. R12544  
5年10月23日

Fax:

岡田 康弘 様

領收証

合計金額 ¥2,100

令和5年10月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

備考:  
毎度ありがとうございます。

担当者: [REDACTED]

手形期日: [REDACTED]  
手形No.: [REDACTED]  
摘要: [REDACTED]

収入印紙: [REDACTED]

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和5年 11月 10日		
費 用 目	内 容	金 額	
	1 調査研究費、要請・陳情活動費		
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		12,100 円
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	内 容
	月刊テーマス 年間購読料 ・令和5年5月号～令和5年12月号 13,200円×8/12ヶ月分=8,800円 (※令和5年1月号～令和5年3月号は令和4年度へ計上) ・令和6年1月号～令和6年3月号 13,200円×3/12ヶ月分=3,300円

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[REDACTED]	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	[REDACTED]	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ※ ￥ 1 3 2 0 0	
ご依頼人	株式会社 テーマス おなまえ 岡田 康弘 様	
料金	日 附 印 05-11-10 T501000111	
備考	2730 スクショ 現金扱 料金 110円 (4133) 内税 10%10円 N94340003	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この領収書は、大切に保管してください。

## 〔重要〕 定期購読のご案内(兼ご請求書)

708-0841 岡山県津山市川崎  
78-7

岡田 康弘 様

会員番号

2023年11月6日

下記の通りご請求申し上げます

ご請求金額 **¥13,200** (税込)

摘要	数量	単価	金額
月刊テーマス	1	13,200	13,200 (内消費税10%) 1200

購読期間 2024年 1月号より

\* 【重要】2024.1月号～のご案内です(12月号最終号)。裏面ご案内をご覧下さい。期間満了までにご連絡頂けない場合は、中止をご希望でも自動更新とさせて頂きます。ご入金後のコース変更・解約・返金は承っておりません。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

2024年 12月号まで 各月 1部

お客様のご購読期間は上記となります。  
下の「払込取扱票」にてゆうちょ銀行・郵便局よりお振り込みください。  
銀行等の金融機関からのお振り込みの場合は裏面をご覧ください。

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
大変お手数ではございますが、本状到着より  
2週間以内にお振り込みのお手続きをお願い  
申し上げます。

株式会社

〒102-0082  
東京都千代田区一番町 13-15  
TEL 03-3222-6001 FAX 03-3222-6217  
ホームページ: <http://www.e-the-mis.com>  
登録番号: T9010001023635

様式第4号(第3条関係)

## 支 払 証 明 書

金額 13,200 円

(内訳)

支 払 日	令和5年 11月 10日
支 払 内 容	月刊テーマス 年間購読料
支 払 先	名称 株式会社テーマス 住所 東京都千代田区一番町 13-15 一番町 KG ビル
領収書等を徵する ことができない理由	口座振込払いにより、領収書の発行がないため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和5年 11月 10日

津山市議会議員

岡田 康弘

様式第4号(第3条関係)

## 支 払 証 明 書

金額 13,200 円

(内訳)

支 払 日	令和4年 11月 9日
支 払 内 容	月刊テミス 年間購読料
支 払 先	名称 株式会社テミス 住所 東京都千代田区一番町 13-15 一番町KGビル
領収書等を徴する ことができない理由	購読料について、会計年度をまたぐ年間請求支払いによるもの で、領収書原本は令和4年度支出伝票へ添付のため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和5年 11月 10日

津山市議会議員 岡田 康弘



様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和4年 11月 9日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費      4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金額	13,200 円

支出内容	月刊テーミス 年間購読料 ・令和4年4月号～令和4年12月号 13,200円×9/12ヶ月分=9,900円 (※令和4年1月号～令和4年3月号は令和3年度へ計上) ・令和5年1月号～令和5年3月号 13,200円×3/12ヶ月分=3,300円
------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。) 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	XXXXXX
加入者名	株式会社 テーミス
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 萬      ¥ 1 3 2 0 0
ご依頼人	岡田 康弘 様
料金	月 鹿 印 04-11-09 津山川崎郵便局
儲考	現金 (54133) 110円

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この領収證は、大切に保管してください。

## 〔重要〕 定期購読のご案内(兼ご請求書)

708-0841 岡山県津山市川崎  
78-7

岡田 康弘 様

会員番号

2022年11月04日

下記の通りご請求申し上げます

ご請求金額	¥13,200	(税込)
-------	---------	------

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
大変お手数ではございますが、本状到着より  
2週間以内にお振り込みのお手続きをお願い  
申し上げます。

株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 13-15  
TEL 03-3222-6001 FAX 03-3222-6218  
ホームページ: <http://www.the-miss.jp>

摘要	数量	単価	金額
月刊テーマス	1	13,200	13,200

購読期間 2023年 1月号より  
2023年 12月号まで 各月 1部

\*【重要】2023.1月号～のご案内です（12月号最終号）。裏面ご案内をご覧下さい。期間満了までにご連絡頂けない場合は、中止をご希望でも自動更新とさせていただきます。ご入金後のコース変更・解約・返金は承っておりません。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

お客様のご購読期間は上記となります。

下の「払込取扱票」にてゆうちょ銀行・郵便局よりお振り込みください。  
銀行等の金融機関からのお振り込みの場合は裏面をご覧ください。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 11月 20日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	6,000円

支出内容	新聞購読費 11月分 山陽新聞 3,900円 津山朝日新聞 2,100円
------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

 領 収 証  
令和5年 11月 分

岡田 やすひろ		様
領 収 碑	回数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
領 収 碑	3,900	円
印鑑欄		
印鑑欄		

印鑑欄のない場合は印鑑をもとより。  
印鑑欄に記入して下さい。

山陽新聞販売株式会社 津山支社  
津山市山北470-1  
TEL 0868-22-3607

10%対象 円 (内消費税等 円)  
8%対象 3,900 円 (内消費税等 288 円)  
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655

No. R12593  
5年11月30日

Fax:

岡田 康弘 様

**領収証**

合計金額 ¥2,100	
令和5年11月分、津山朝日新聞購読料として	
上記の通り正に領収致しました。	

備考:  
毎度ありがとうございます。

手形期日:  
手形No.:  
摘要: 事業者番号  
T4-2600-0102-1197

郷土の新聞 津山朝日新聞販売  
株式会社 河辺新聞販売  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
担当者: [REDACTED]

[REDACTED] 収入印紙

内 訳	金 額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合 計	2,100

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和5年 12月 23日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	6,000円

支出内容	新聞購読費 12月分 山陽新聞 3,900円 津山朝日新聞 2,100円
------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

 領 収 証  
令和5年 12月分

岡田 やすひろ 様		
購読者登録	課題	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
3,900 円		
明治5年12月23日		
山陽新聞販売㈱津山支社 河辺支店 津山市河辺898-1 ☎ (0868)20-1834		
10%対象	0円 (内消費税等)	0円)
8%対象	3,900円 (内消費税等)	288円)
※軽減税率対象	登録番号: T9260001002655	
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!		
取扱店舗のほかに販売店舗もございます。		

岡田 康弘 様  
お客様番号 [REDACTED]

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

備考:  
毎度ありがとうございます。

領收証

No. R12645  
5年12月23日

合計金額 ￥2,100 —

令和5年12月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

税率	税抜金額
10%	消費税額
税率	税抜金額
8%	消費税額

収入印紙

郷土の新聞 津山朝日新聞販売㈱  
株式会社 河辺新聞販売㈱  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
登録番号: T4260001021197

担当者: [REDACTED]

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支出日	令和6年 1月 23日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金額	6,000円

支出内容	新聞購読費 1月分 山陽新聞 3,900円 津山朝日新聞 2,100円
------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費 )

領 収 証  
令和6年1月分

岡田 やすひろ		様
※山陽新聞朝刊	1	3,900
		3,900 円
2024年1月23日		
山陽新聞販売株式会社 津山市山北470-1 TEL 0868-22-3607		
10%対象	円 (内消費税等)	円)
8%対象	3,900 円 (内消費税等)	288 円)
※軽減税率対象	登録番号: T9260001002655	

岡田 康弘  
お客様番号 [REDACTED]

領収証

No. R12700  
6年1月23日

合計金額 ¥2,100 —

令和6年1月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領收致しました。

税率	税抜金額
10 %	消費税額
税率	税抜金額
8 %	消費税額

取入印紙

内 訳	金 額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合 計	2,100

備考:

毎度ありがとうございます。

郷土の新聞 津山朝日新聞販売  
株式会社 河辺新聞販売  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
登録番号: t426000102119  
担当者: [REDACTED]

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6年 2月 14日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	9,166 円

支 出 内 容	ネットワーク「日本再建」年会費 ・令和5年5月分～令和6年2月分 10,000 円×10/12 ヶ月分=8,333 円 (※令和5年3月分 833 円は令和4年度～計上) ・令和6年3月分 10,000 円×1/12 ヶ月分=833 円
---------	---

## 領 収 書

No.993702

岡田 康弘 様

(金額)

¥10,000\*\*\*\*\*

ネットワーク「日本再建」年会費(令和6年3月～7年2月)として

令和6年2月14日 上記正に領収致しました

東京都千代田区飯田橋2丁目1-2

日本政策研究センター  
ネットワーク「日本再建」事務局

様式第4号(第3条関係)

## 支 払 証 明 書

金額 10,000 円

(内訳)

支 払 日	令和5年 2月 14日
支 払 内 容	ネットワーク「日本再建」年会費
支 払 先	名称 日本政策研究センター 住所 東京都千代田区飯田橋2丁目1-2 葛西ビル3F
領収書等を徴する ことができない理由	年会費について、会計年度をまたぐ年間請求支払いによるもので、領収書原本は令和4年度支出伝票へ添付のため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和6年 2月14日

津山市議会議員 岡田 康弘



様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和5年 2月14日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費      4 広聴費 5 資料作成費 (6) 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	10,000 円

支 出 内 容	ネットワーク「日本再建」年会費 ・令和4年4月分～令和5年2月分 9,167円(※令和4年3月分 833円は令和3年度～計上) ・令和5年3月分 10,000円×1/12ヶ月分=833円
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

切り取り線

## 領 収 書

No.983602

岡田 康弘 様

(金額)

¥10,000\*\*\*\*\*

ネットワーク「日本再建」年会費(令和5年3月～6年2月)として

令和5年2月14日 上記正に領収致しました

東京都千代田区飯田橋2丁目1-2

日本政策研究センター  
ネットワーク「日本再建」事務局

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6年 2月 25日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	9,400 円
支 出 内 容	新聞購読費 2月分 読売新聞 3,400 円 山陽新聞 3,900 円 津山朝日新聞 2,100 円		

領収書等販

登録番号 T3260001024457

QRコード

岡田 康弘 様

6年 2月分

1 読売新聞	※	1	3,400
2			
3			

合計 3,400 円

印鑑登録料 240円 0円 消印 0円  
3,400円 消印 252円

領収日 6年2月25日

3月18日は、新聞休刊日となつております。御了承ください。

読売新聞センター津山東 Tel.0868-35-2285  
津山市山下69-61

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費 )

 領 収 証  
令和6年 2月分

岡田 やすひろ		
山陽新聞朝刊	1	3,900
		3,900
6年2月25日		
山陽新聞販売(株)津山支社 津山市山北470-1 TEL 0868-22-3607		
10%対象	円 (内消費税等)	円)
8%対象	3,900 円 (内消費税等)	288 円)
※軽減税率対象	登録番号: T9260001002655	

取扱いのないものは請求いたしません。

岡田 康弘  
お客様番号 [REDACTED]

様

No. R12745  
6年2月25日

領収証

合計金額 ¥2,100 —

令和6年2月分、津山朝日新聞購読料として

上記の通り正に領収致しました。

税率 税抜金額

10 % 消費税額

税率 税抜金額 1,945

8 % 消費税額 155

収入印紙

郷土の新聞 津山朝日新聞販売所  
株式会社 河辺新聞販売所

代表取締役 藤田 聖二

〒708-0842

岡山県津山市河辺1116-3

TEL (FAX) 0868-21-7348

登録番号: t4260001021197

担当者: [REDACTED]

備考:

毎度ありがとうございます。

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和6年 3月 22日		
費 用 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 3 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 ⑥ 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	9,400 円

支 出 内 容	新聞購読費 3月分	読売新聞 3,400 円	山陽新聞 3,900 円
		津山朝日新聞 2,100 円	

領収書等

YGC 領 収 書

登録番号 T326001024457

お名前 岡田 康弘 様

QRコード

6年 3月分

1 読売新聞	部数	金 額
3,400	1	3,400
合計	3,400	円
0円 清算税	0円	
3,400円 清算税	252円	

読売新聞オンラインの  
登録はこちらから  
△定期の通り部販しました。

領収日 6年 3月 22日

只今、朝刊配達を、募集しております。詳しくは、当店まで。

読売新聞センター津山東 TEL0868-35-2285

津山市山下69-61

領 収 印

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費 )

 領 収 証  
令和6年 3月分

岡田 やすひろ		様
領収証紙	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
領 収 証 紙	3,900	
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!		

山陽新聞販売㈱津山支社  
河辺支店  
津市河辺898-1  
☎ (0868)20-1834

10%対象 0円 (内消費税等 0円)  
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)  
※軽減税率対象 登録番号:T9260001002655

取扱店のないものだけ無効とします。

No. R12796  
6年3月22日

領収証

合計金額 ¥2,100 —  
令和6年3月分、津山朝日新聞購読料として

岡田 康弘 様  
お客様番号 [REDACTED]

内訳	金額
現金	2,100
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合計	2,100

上記の通り正に領収致しました。

税率	税抜金額
10%	消費税額
税率	税抜金額
8%	消費税額



郷土の新聞 津山朝日新聞販売㈱  
株式会社 河辺新聞販売㈱  
代表取締役 藤田 聖二  
〒708-0842  
岡山県津山市河辺1116-3  
TEL (FAX) 0868-21-7348  
登録番号: t4260001021197

担当者: [REDACTED]

備考:  
毎度ありがとうございます。